

Ⅲ 令和6年度公営企業会計の決算状況

1 下水道事業会計

〔概要〕

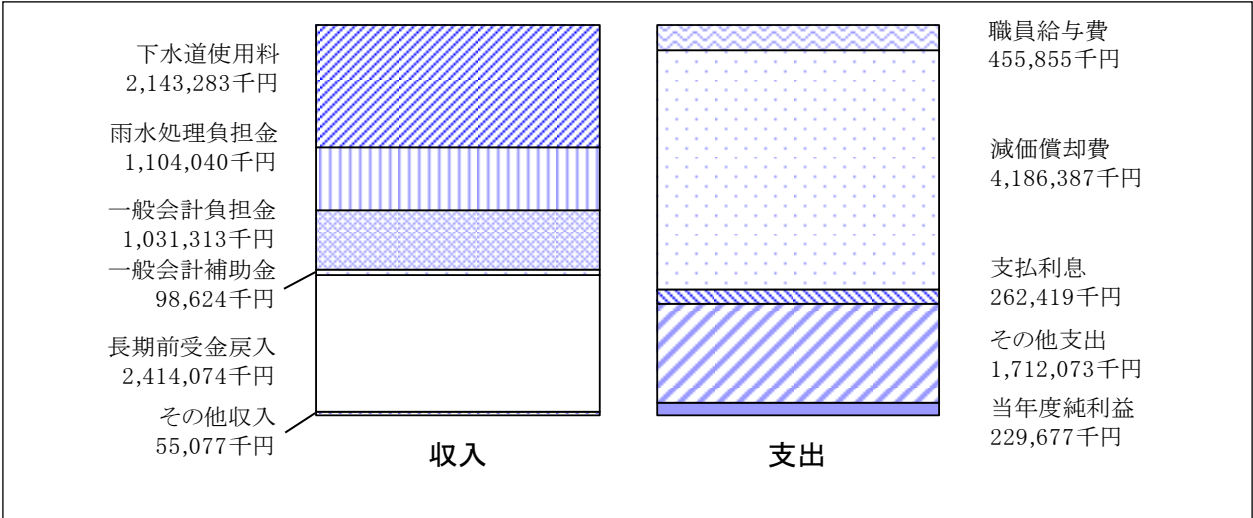
令和6年度の下水道事業の運営については、快適な生活環境の確保、公共用水域の水質保全及び雨水浸水被害の軽減を図るため、施設の維持管理及び計画的かつ効率的な施設整備等を実施しました。主な事業としては、玉川ポンプ場建設工事、八王子雨水準幹線工事、汚水の面整備等を実施しました。

汚水処理状況については、汚水整備戸数が108戸(前年度比59.7%)で、普及率は79.7%となり、年間総処理水量は21,443,836 m³(前年度比105.5%)で、有収水量は12,436,785 m³(前年度比99.4%)となりました。

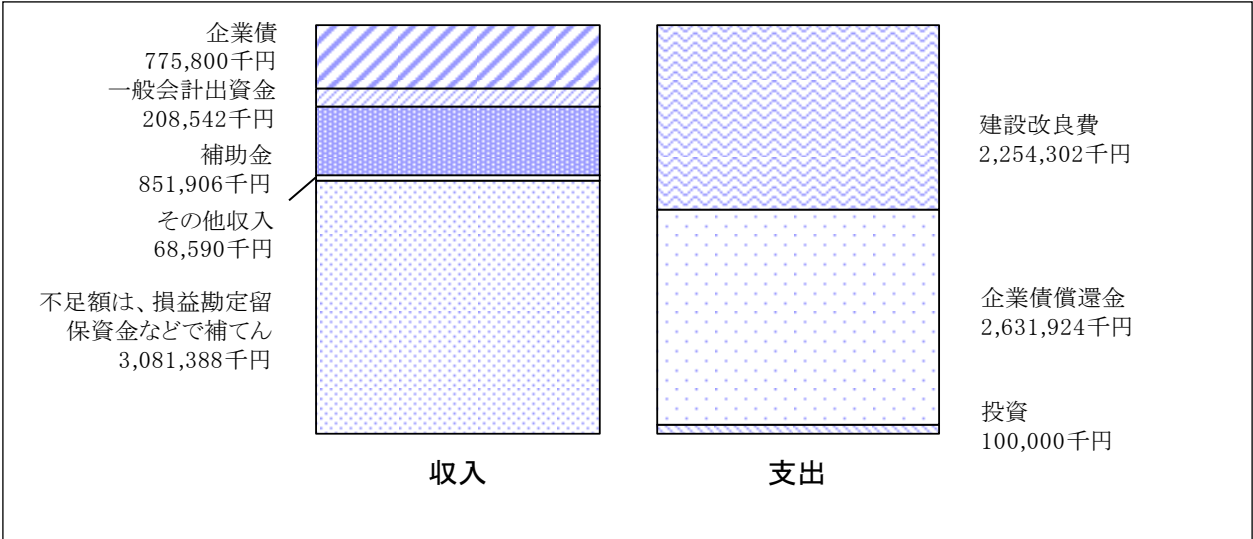
経営成績については、事業収益は6,846,411千円に、事業費用は6,616,734千円となり、収支差引の結果、当年度純利益は229,677千円に、また、当年度末処分利益剰余金は863,287千円となりました。

一方、資本的収支については、収入1,904,838千円(翌年度繰越工事財源237,226千円を除く)、支出4,986,226千円となり、差引不足額は、3,081,388千円となりましたが、これは、過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額51,462千円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額80,041千円、繰越工事資金44,091千円、減債積立金200,000千円、建設改良積立金378,000千円、過年度分損益勘定留保資金83,394千円及び当年度分損益勘定留保資金2,244,400千円で補てんしました。

〔収益的収支〕



〔資本的収支〕



※資本的収入額は、翌年度繰越工事財源の額を控除した額